

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	美術
----	----

発行者 の番号 ・略称	教科書 の記号 ・番号	教科書名	選定員から付された意見
9 開隆堂	美術 701 美術 801	美術 1 発見と創造 美術 2・3 探求と継承	<p>ゴッホの自画像やゲルニカなど作品をはじめ、現代の身近な芸術作品を精選し掲載していることから美術の歴史的な流れや系統について理解しやすいように工夫されている。</p> <p>一方で、題材やテーマが抽象的でわかりにくい部分があり、内容面でも少し難しいと思われる部分が見受けられる。</p>
38 光村	美術 702 美術 802	美術 1 美術 2・3	<p>原始から現代までの幅広い鑑賞教材が掲載され、QRコードで制作過程を動画で紹介するなど興味関心を高める工夫がある。</p> <p>創造活動の説明に関しては、授業や制作の流れが限定的な傾向があり、物足りないところが見受けられる。</p>
116 日文	美術 703 美術 803 美術 804	美術 1 美術との出会い 美術 2・3 上 学びの実感と広がり 美術 2・3 下 学びの探求と未来	<p>生徒の発達段階に合わせて系統的、発達的に構成されており、1年の巻頭の見開きでは中学校の美術で何を学ぶのかがよく伝わる。</p> <p>「学びの目標」、「作者の言葉」、「創造的な視点」などの言葉で伝える工夫が多くみられる。</p> <p>ゲルニカの作品などでは、社会問題と美術とのつながりを幅広い視点で取り扱っている。</p>